

地域振興県土警察常任委員会資料

(平成26年2月19日)

- 1 公募美術展全日展における鳥取県知事賞について
【文化政策課】・・・1ページ
- 2 民芸と食のイベント「co-tori」開催について
【観光政策課】・・・5ページ
- 3 平成25年度包括外部監査結果への対応について
【まんが王国官房】・・・6ページ

文化観光局



公募美術展全日展における鳥取県知事賞について

平成26年2月19日
文化政策課

全日展書法会が実施する公募美術展「全日展」の鳥取県知事賞に関し、選考に至る経過が極めて不透明であるとの報道がなされ、事実関係の確認を行ったので、その概要及び本県の対応について報告します。

※「全日展」 任意団体の「全日展書法会」（会長・龍源齋大峰、東京都豊島区）が主催する全国公募書道展。1973年（第1回）開催以来、書道を中心に水墨画や篆刻を募集。平成25年度は11月26日から12月3日まで東京都美術館で展示を実施。

1. 報道の経過

- 2月10日 朝日新聞特別報道部サワ記者から当課に対して、全日展鳥取県知事賞について公募数ねつ造の疑いがあるとの連絡あり。
- 2月15日 朝日新聞が「全日展架空人物に知事賞」（1面）「知事賞偽名使い回し」（37面）と報道。関係者の証言として、過去3年で23県知事賞受賞者が架空の人物であったと報道。また全県の応募者数も水増ししていたことが判明。（添付資料参照）
- 2月16日 報道各社から全日展の架空人物知事賞交付に関し相次いで報道
- ・朝日新聞 「全日展の知事賞福島県取り消し」
 - ・毎日新聞 「架空人物に知事賞か、書道「全日展」鳥取など12県」
 - ・日本海新聞 「13県に知事賞返還／不自然な選考 受賞者実在せず」
 - ・山陰中央新報 「全日展架空人物に知事賞／鳥取など13県に返還」 など

2. 県としての事実確認の経過

(1) 全日本書法会とのやりとり

- 2月10日 全日展書法会事務局に対し事実確認を行ったところ、以下の回答があった。
- ・鳥取県在住者への知事賞交付は事務方のミス
 - ・顛末書を添付したうえで書状を返却する
 - ・昨年度以前の交付については書類紛失のため不明
- 2月12日 全日本書法会から本県に対して、「第41回（H25年）全日展鳥取県知事賞についての報告書」及び「全日展に関する書類紛失説明書」が到来
- ・2月7日付で本年度鳥取県知事賞の取消処分を行い、賞状を返送した。
 - ・過去の書類については誤廃棄したため確認が取れない。

(2) 全日展に対する知事賞交付実績

昭和61年（第14回）以後、毎年知事賞を交付。書類の残る過去12回分について調査した結果、平成19年度以前は住所・電話番号が明記されているが、20年度以後は受賞者の電話番号記載がなく、さらに22年度以後は住所表示も曖昧となっていたことが判明。実体が認められないと判断。

3. 県の対応

(1) 全日展書法会に対する抗議（添付資料参照）

- ・全日展書法会に対して事実公表と謝罪を求め、実体のない知事賞の取り消しを行う。
- ・次年度以後の全日展の鳥取県知事賞交付を見合わせる。

(2) 知事賞交付手続きの見直し

知事賞交付に際し、賞決定者の氏名・連絡先の確認できる資料提出の徹底を求める。

(添付資料)

- ・朝日新聞記事（平成26年2月15日付）
- ・全日展書法会に対する鳥取県からの抗議文書（平成26年2月17日付）

全日展 架空人物に知事賞

3年で23県 主催者が偽名出展

文化庁が後援する書道中心の公募美術展「全日展」で、23の県知事賞受賞者が架空の人物だったことが朝日新聞の調べで分かった。主催者が作品を偽名で出展していたことには気が付かなかった。知事賞の権威失墜は必ずしも、文化行政のあり方が問われよう。

任意団体「全日展書法会」(東京)が主催し、文化庁や外務省などが後援。書道を中心に水墨画や篆刻(てんこく)などを募集する。1973年から年1回開催し、内閣総理大臣賞や文部科学大臣賞、外務大臣賞に加え、各都道府県が知事賞を出してきた。昨年は11月26日～12月3日に東京・上野の都美術館で第41回公募展を開催。主催者は2034名の応募があったとしていた。

県側は選考を一任しており、受賞者の連絡先などを確認せずに主催者側に賞状を渡していた。大半の県の担当者は「主催者を信用してきた。そんなことが起きるとは思わなかった」と話す。多くの県が朝日新聞の取材を受けた後に主催者側と問い合わせたところ、受賞者の所在が分からなかった。このため知事賞を返すとして賞状が送り返されてきたという。

県、選考を一任

関係者によると、架空の人物に知事賞を出していたのは、2011年(16県)、12年(17県)、昨年(16県)の3年間で1回も出展したのは、岩手、宮城、山形、福島、

主権者は毎年7～8月に都道府県別の応募状況を確認。応募がほとんどない県について、作品を用意して架空の名前で出展し、知事賞受賞作品として展示していたという。書法会のある主催者の代表は「私は分からない。取材を受ける必要はない」と話している。

昨秋には国内最大の公募美術展「日展」で不正審査が発覚。文化庁は日展の後援や内閣総理大臣賞の選考を中止し、調査結果を受け

て後援のあり方などを見直す方針だ。全日展の不祥事について文化庁は「事実

応募増狙い権威付け

「解説」日展の不正審査で揺れる書道界で、架空人物に知事賞を授与した新たな失態が発覚した。行政との

を増やし、出品料を集める」と明かす。全日展も出品料(一般公募1万4700円など)が主収入だ。県にとっても、知事賞は予算を獲得しなくても「文化への貢献」をアピールできる魅力がある。このため公募展側の言われるままに知事賞を乱発してきた。

日展の不祥事では大臣賞を受賞しないと要職につけない階級制度や、受賞のためにかねがね飛び交う風土が露見した。行政の「文化振興」の名の下に、書道界をはじめ美術界の閉鎖体質は維持されてきた。何のために大臣賞や知事賞を出すのか、再考する時だ。

知事賞 偽名使い回し

都道府県の半分にあたる23県が架空の人物に「知事賞」を授与していた。芸術ビシネスに行政の権威が利用されていた格好だ。▼1面参照

全日展 よく見ると



壁一面に並ぶ全日展の知事賞作品。昨11月27日、東京・上野、都美術館

落款酷似・前年と同名も

取材班は昨年11月末、東京・上野の都美術館で開催中の第41回全日展で「知事賞受賞者」の多くが架空の人物であるとの情報を入手し、会場に向かった。壁一面に都道府県知事賞の作品が並び、それぞれに受賞者の名刺が付けられている。一つ一つ注意深く見ると、同じような見える「静子」の落款が押された作品が3点あった。「芳泉」も2点ある。この日並んでいた知事賞作品のうち16点は、主催者が偽名を使っただけで出展していたことが後の取材で判明した。

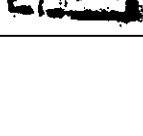
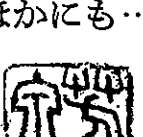
過去の年の作品集を購入すると、年をまたいで同じような偽名が使い回されている。例えば、2011年の熊本県知事賞は「田中康心」で、12年の宮城県知事賞は「佐々木康心」で、13年の岩手県知事賞は「康心」の岩手県知事賞は「康心」で、さらに元アイドルの同名同名の偽名が11年の奈良県知事賞と12年の高知県知事賞に使われていた。全日展関係者は「架空作品を作るたびに偽名を考えたという。自給体入受賞者の住所を提出する際

は本人確認されなければならぬ。適切な住所を提出しなかったら記載しなかった。関係者は「自治体はそれではわかりにくかった」と明かす。全日展は都道府県知事賞に加え、内閣総理大臣賞や外務大臣賞、文部科学大臣賞、報道関係賞など多くの賞があることを売りにしていた、と著名な書家の一人は言う。全日展関係者は「賞が多いため出品が増え、主催者がたぐいしの出品料が入る」と解説する。

大きな賞を狙う人はさらに出品を求められる。毎年賞金を払う会費になるが、参加費のかかる全日展の祝賀会に参加すれば、審査員数が増え、賞金が大きくなる。40点の出品があった12年の東京都でも実際は60点あったのに、審査員を報告していたという。

近頃どうも、主催者は各県の応募者数の水増しもしていた。主催者は昨年の応募数を20034点と公表しているが、関係者によると実際は約6000点で、応募者全員の入賞を申請する際、主催者は都道府県別の応募数を報告する。県内からの応募数は「知事賞を出す主要な基準」(兵庫県担当者のため)だ。全日展関係者は「11年と12年はほとんど都道府県で水増しした。応募がまったくない県でも10〜40点の出品があった」という。12年の東京都でも実際は60点あったのに、審査員を報告していたという。

「静子」? 三重 鹿兒島 福島 山口 沖縄



①三重県知事賞の「鹿兒島」の落款が酷似する鹿兒島知事賞の「静子」の落款の複製品。②山口県知事賞の「山口芳泉」の落款

③山口県知事賞の「吉本芳泉」の落款。④沖縄県知事賞の「山口芳泉」の落款

賞出した県 審査素通り

「静子」の落款が酷似する鹿兒島知事賞の「静子」の落款の複製品。②山口県知事賞の「山口芳泉」の落款。③山口県知事賞の「吉本芳泉」の落款。④沖縄県知事賞の「山口芳泉」の落款

素通りだった。担当者たちは「書類を整理していいのは、何となく承認はなし」と主催者を信用するしかなら「と口にした。後援者が多く、内閣総理大臣賞がある安心して賞を出す」と主催者を信用する。大半は分後は住所も連絡先もを聞くことが「なる」と語った。取材後、多くの県が全日展に問い合わせたが、「受賞者の住所が不明」過去に書類を提出した「知事賞」の担当者も死口で「静子」

事情が分らない。なにが原因かわからない。受賞者の連絡先は数多くももらえなかったという。漫画家のもへみ氏(仮名)は「最近いろいろ偽造問題が横行しているが、今回も目的が権威付けであり、たまたまの悪い話だ。団体がいかに悪い話か、公的な権威を借りて金もうけしているいかどうか、後援したり賞を与えたりしてぐるぐる回す治体は継続して検証する必要がある」と話す。(岩手県 田原 小)

公募全日展における鳥取県知事賞について

全日展書法会会長
龍源齋 大峰 様

第41回公募全日展の開催に際し、鳥取県知事賞の授与対象者の所在が確認できないとして、「事後報告」の形にて先日突然、貴会より当県へ同賞書状を報告書とともに返送されました。

朝日新聞をはじめとした本件に関する報道内容にもありますように、このたびの知事賞選考に至る経過は極めて不透明であり、かつ書状返送に至るまで何ら当県へ連絡や説明が一切なく、また、貴会事務局に事実関係を問い合わせても、「書類がなくてわからない」との発言を繰り返されるばかりであり、貴会のこのたびの対応は不誠実極まりなく、責任感に著しく欠け、当県の貴会との信頼関係を根本から損なうものと言わざるを得ません。

つきましては、これまでの当県知事賞交付にかかる事実の誠意ある説明と謝罪を強く求めます。

嚴重に抗議し、速やかな対応を申し入れるとともに、実体の認められない鳥取県知事賞については取消しを行い、今後の公募全日展への鳥取県知事賞交付は見合わせることを申し添えます。

平成26年2月17日

鳥取県知事 平井 伸 治

民工芸と食のイベント「co-tori」開催について

平成26年2月19日
観光政策課

昨年3月に開催し好評を得た、民工芸と食のイベント「co-tori (コトリ)」第2弾を下記のとおり開催します。

記

1 目的

鳥取の民工芸、食、地酒といった特色ある産品を紹介することにより、首都圏からの観光誘客につなげる。

2 コンセプト

南北を日本海と中国山地の山々に囲まれ、自然溢れる鳥取。自然に恵まれた風土を象徴する鳥取の民工芸品を、自然の中で育まれた旬の食材と共に提供し、東京で出逢う小さな鳥取を楽しんでいただく。

3 会場 中目黒の器専門店 (SML) 及びその周辺の飲食店

4 期間 平成26年3月1日 (土) ~3月9日 (日) の9日間

5 内容

(1) TOTTORI craft (トットリクラフト)

- ・会場：SML (東京都目黒区青葉台1-15-1)
- ・期間：3/1 (土) ~3/9 (日) 12時から20時 (土日祝11時から)
- ・内容 鳥取の多彩な手仕事を集めたクラフト展開催

(2) co-tori BAL (コトリバル)

- ・会場 中目黒界隈の飲食店8店舗
- ・日時 3/4 (火)、3/5 (水) 18時から22時
- ・内容：鳥取のお酒と食材を呑み歩き食べ歩くイベント。中目黒界隈の8店舗をめぐり、小さな鳥取によいしれる2日間。参加料500円。いずれか1店で1ドリンクサービス。(1日50名様限定)。

(3) co-tori 酒場 (コトリサカバ)

- ・会場 SML (東京都目黒区青葉台1-15-1)
- ・日時：3/1 (土) 18時から
- ・内容 オープニングイベント。鳥取のぐい呑みプレゼント (先着50名様)。参加料2,000円。

(4) コトリバルスタンプラリー

コトリバル参加店を3店以上巡って応募すると、抽選で羽田~鳥取、成田~米子の往復航空チケットなど豪華賞品をプレゼント。



co-tori

主催：鳥取県 企画運営：サーモメーター株式会社 協力：若い鳥取県応援団

イベント公式ホームページ：<http://co-tori.jp/>

とっとりの手仕事：<http://www.pref.tottori.lg.jp/teshigoto>

<3月に開催するそのほかの民工芸イベント>

- ・暮らしとデザイン・ものづくりを語るトークショー「くらしさいこう」(鳥取・とりぎん文化会館) 3/1
- ・「鳥取の手仕事展」(東京・クラスカギャラリー&ショップ ドー丸の内店) 3/3~3/31
- ・「とっとりとりどり2014」(京都・恵文社一乗寺店) 3/1~3/14

平成25年度 包括外部監査結果への対応について

平成26年2月19日
行政監察・法人指導課
観光政策課
まんが王国官房

包括外部監査人高田充征氏から、去る2月7日に「観光関連事業に関する財務事務の執行について」をテーマとした平成25年度包括外部監査結果の報告が行われたところですが、今後の対応方針等を次のとおり報告します。

記

1 対応方針

- (1) 行政監察により、指摘事項に係る契約のあり方、会計規則・補助金等交付規則の問題点等についての再調査を行う。
- (2) 指摘事項については、指摘に基づいて、見直し及び対応を行う。
- (3) 新年度の予算執行から改善を図り、適正な事務の執行を行う。

2 主な指摘事項等の概要

(1) 補助金関係

- ・補助金交付要綱で定められた期限までに実績報告書の提出がなされていない。
- ・補助対象経費から控除すべき収入が控除されておらず、補助金が過大に交付されている。
- ・実績報告書に添付する収支報告書に請求書などの支出関連証憑書類を添付させ、決算内容を明確にすべきである。
- ・交付件数の多い補助金は、交付条件を誤って交付するのを防止するため、複数人でチェック体制を構築するなどの必要がある。

(2) 委託契約関係

- ・委託契約書類の記載内容に不備な部分がある。
- ・委託内容の詳細な明細を委託業者から徴することにより、委託金額が委託内容に比して適正なものかどうかを十分に検証するよう改善すべきである。
- ・広告掲載は、広告内容が特定の旅館を宣伝するような不公平な印象を持たれるような内容にならないよう注意を払うべきだった。
- ・契約で取得した備品が物品出納簿に記載されていない。

(3) その他（意見）

- ・経済波及効果の算定に当たっては、イベントを開催したことにより増大した来訪者のみで積算すべきである。

3 今後の対応

今議会中に、行政監察の調査報告を行うとともに、新年度から全庁的な体制整備を図る。

(参考) 指摘及び意見の件数

観光政策課

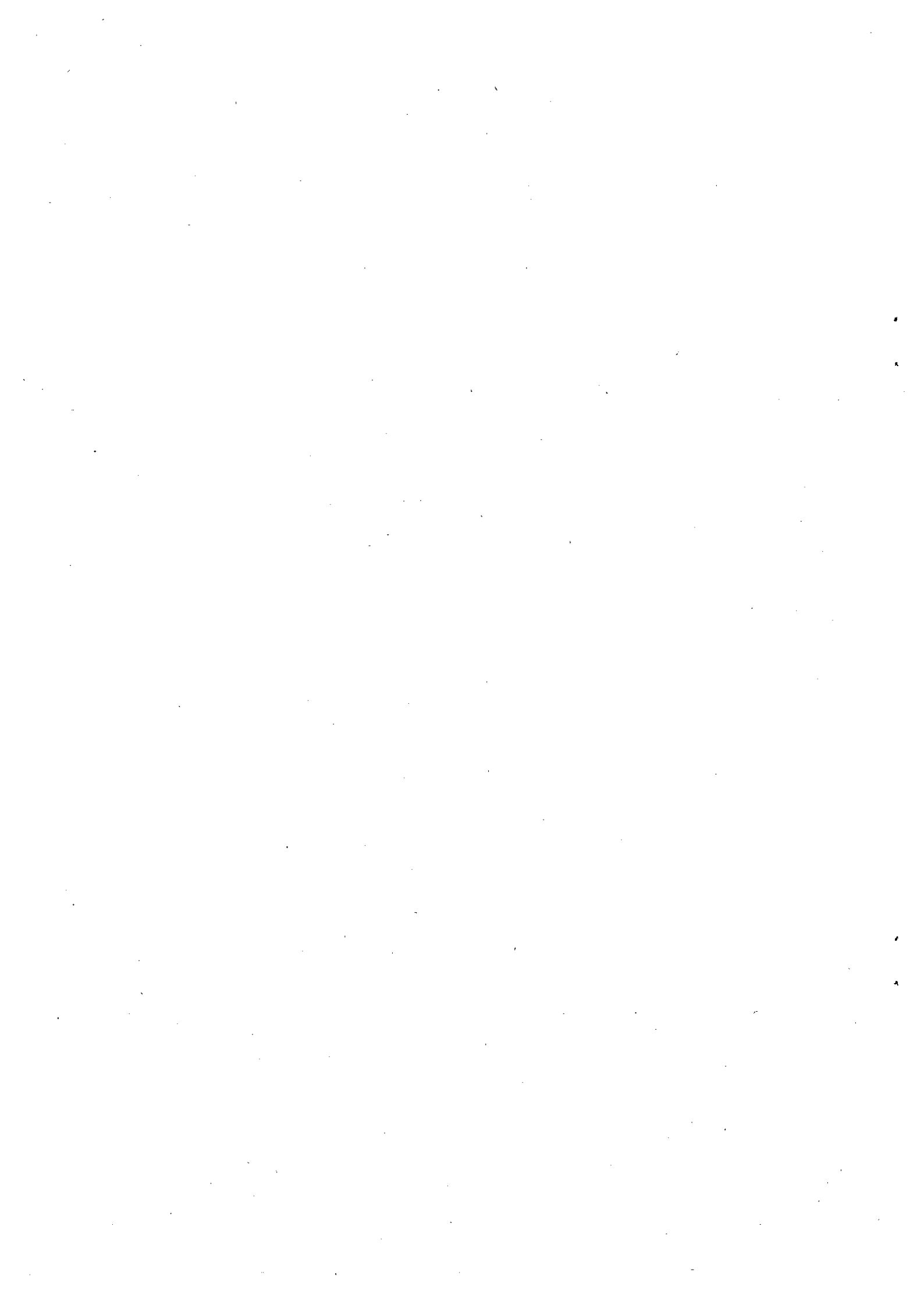
項目名	指摘	意見
温泉地魅力向上事業	1	3
古事記 1300 年記念るるぶ情報版古代ロマンの旅掲載事業	—	1
山陰海岸世界ジオパークネットワーク推進事業	1	1
平成 24 年度旅行者誘客のためのパブリシティ業務委託	2	—
県有地の有効活用	1	—
計	5	5

まんが王国官房

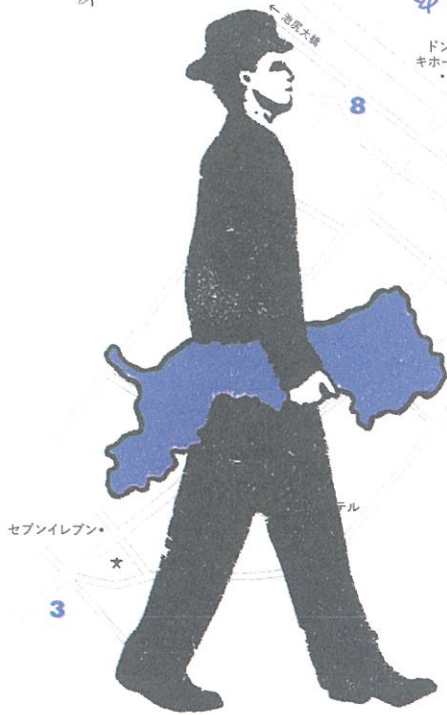
項目名	指摘	意見
鳥取県「まんが王国とっとり」国家戦略プロジェクト推進補助金	7	9
平成 24 年度米子映画事変開催事業補助金	1	—
「まんが王国とっとり建国記念 国際まんが博」県主催イベント運営業務	2	—
「国際まんが博」スタンプラリー開催業務委託	1	—
国際まんが博関連施設フリーパス券「ゴールドビザ」作成業務委託	—	1
「まんが王国とっとり」小学館グループメディア広告制作・掲載業務委託	1	—
まんが王国とっとり PR パネル等制作設営委託業務	2	—
国際まんが博ボランティアセンターに係る業務委託	—	2
第 1 回まんが王国とっとり国際マンガコンテスト作品集発刊業務	1	—
まんが王国官房全体についての指摘事項及び意見	2	3
計	17	15

鳥取県観光連盟

項目名	指摘	意見
「国際まんが博」観光客誘致促進事業 (県受託事業)	7	—
とっとり「受注型企画旅行」旅行商品造成支援事業 (県補助事業)	2	—
2012 年山陰デスティネーションキャンペーン推進事業	—	1
会計処理関係	4	—
観光連盟全体についての意見	—	2
計	13	3
合計	35	23



今年も持ってきました **小さな鳥取** 日黒川



co-tori

2014. 3.1 sat - 3.9 sun

S エス エム エル ほか ☎ 03-6809-0696
SML 目黒区青葉台1-15-1 AK-1ビル1F

3.4 tue - 3.5 wed 18:00-22:00 (SMLでの受付は21:00まで)

co-tori BAL コトリバル

鳥取のお酒と食材を楽しんで頂ける2DAYS限定呑み歩き食べ歩きイベントです。中目黒界隈の8店舗を巡り、小さな鳥取に酔いしれてください。

START

S 参加登録：エス エム エル 目黒区青葉台1-15-1 AK-1ビル1F 03-6809-0696
SML 受付時間：18:00-21:00 参加費：500円

- 1ドリンク無料サービスは、いずれかの店舗で1回のみサービスです。
- 各店舗では通常メニューもご用意させていただいておりますので、そちらも是非お楽しみください。
- 各店舗、1日50名様限定になりますので、お早めに！
- 当日の品切れ情報等は、随時facebookでお知らせ致します。是非チェックを！

[co-tori facebook](#) 検索

コトリバル スタンプラリー

co-tori BAL stamp rally

co-tori BAL 参加店を3店以上巡って、鳥取の豪華商品をGETしよう！

GO! TOTTORI 賞

東京-鳥取往復航空券をプレゼント

ANA ▶ 羽田⇄鳥取便 1組2名様
スカイマーク ▶ 成田⇄米子便 1組2名様

[協賛：ANA(全日本空輸株式会社)、スカイマーク株式会社]

2組
4名様

USE! TOTTORI 賞

鳥取県の手仕事を感じられる
SML厳選のうつわをプレゼント

SML店内に応募箱をご用意しています！ご記入の上、SMLまでお持ちください。(応募締切3/9) 当選の発表は、発送をもってかえさせていただきます。

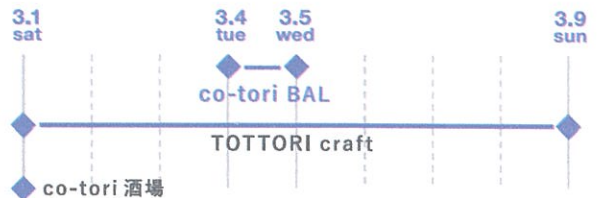
5名様

EAT! TOTTORI 賞

鳥取県の地酒をプレゼント

3名様

S エス エム エル
SML 12:00-20:00 (土日祝11:00-)
目黒区青葉台1-15-1 AK-1ビル1F



3.1 sat 18:00-21:00
co-tori 酒場 by minokamo コトリサカバ by ミノカモ

鳥取の地酒を、料理家 minokamo(長尾明子)による鳥取の食材を使ったおつまみと共に楽しみください。更に先着50名様に、鳥取の窯元で作られたぐい呑みプレゼント！

参加費 | 2,000円 場所 | **S** エス エム エル 目黒区青葉台1-15-1 AK-1ビル1F

! お酒とお料理には限りがありますので、お早めにご来場ください。

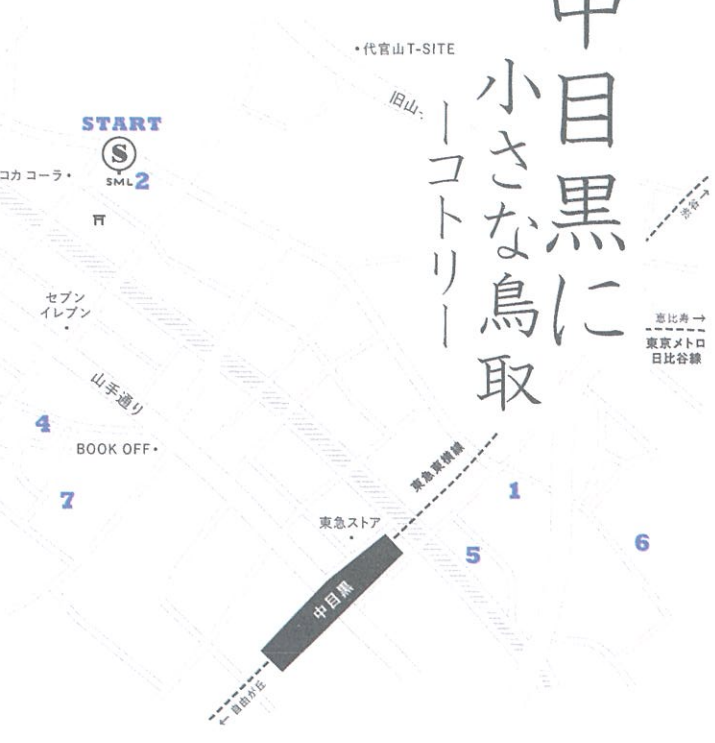
3.1 sat - 3.9 sun
TOTTORI craft トトリクラフト

今年で3回目となる「TOTTORI craft」展。鳥取の陶・銅・布・紙の多彩な手仕事をご紹介致します。

S エス エム エル
SML 12:00-20:00 (土日祝11:00-)
目黒区青葉台1-15-1 AK-1ビル1F

中目黒に 小さな鳥取

コトリ



■お問い合わせ■ 鳥取県東京本部 03-5212-9077
鳥取県文化観光局観光政策課 0857-26-7239

co-tori.jp

検索

暮らしとデザイン・ものづくりを語る
服部滋樹 × 原田祐馬 トークショー

「暮らしさいこう」



「暮らしさいこう」、「みんなさいこう」最高！と再考と再構築をかけたたりして…

■日時 平成 26 年 3 月 1 日 (土)

午後 3 時から午後 4 時 30 分まで

午後 2 時 30 分開場

■会場 とりぎん文化会館 第 1 会議室
鳥取市尚徳町 101-5 電話 0857-21-8700

入場無料

■お申し込み不要 定員 150 名、当日先着順

はっとり しげき
服部滋樹
1970 年生まれ、大阪府出身。
graf 代表、クリエイティブ
ディレクター、デザイナー。
美大で彫刻を学んだ後、イ
ンテリアショップ、デザイ
ン会社勤務を経て、1998 年
にインテリアショップで
出会った友人たちと graf を
立ち上げる。建築、インテリアなどに関わるデザインや、プ
ランディングディレクションなどを手掛け、近年では地域再生な
どの社会活動にもその能力を発揮している。京都造形芸術大学
芸術学部情報デザイン学科教授。



はらだ ゆうま
原田祐馬
1979 年大阪生まれ。修成建
設専門学校卒業後、2000 年
京都精華大学芸術学部デザイ
ン学科建築専攻に編入学。
2002 年同大学卒業後、イン
ターメディアム研究所 (IMI)
7 期生として入学。2005 年
まで在籍。IMI 在籍中の
2003 年、クリエイティブ・ユニット archventer を増井辰一郎
と共同主宰。2007 年、UMA / design farm を設立。アート
ディレクター / デザイナーとして、ブックデザイン・グラフィ
ックデザイン・エキシビジョンデザインなどを手がける。



photo. Yoshiro Masuda

アイデアのヒントは、日常体験の積み重ねから。体感した情報を
目まぐるしいスピードで分析、構築を繰り返す。デザインや
モノ作りのヒントが暮らしに潜んでいるとすると、「生活」は、
生きる活力へと育つ。



illustration Keiko Oogami

多方面で活躍するお二人のお話、お聞き逃しなく！

■主催・お問い合わせ先■

鳥取県文化観光局観光政策課 電話 0857-26-7239 FAX 0857-26-8308
〒680-8570 鳥取市東町 1 丁目 220 E-mail: kankou@pref.tottori.jp

